

Amir Tsarfati 氏 中東情勢ダイジェスト 2018年 5月 10日公開
イラン、イスラエルにロケット攻撃

.....

【ビホールド イスラエル フェイスブックページより 引用】

(5月10日) 午前0時を過ぎてすぐ、シリア国内に拠点を置くイランの特殊部隊”アル・クドゥス”が、ゴラン高原にあるイスラエル軍のいくつかの前哨基地に、20発以上のロケットを集中砲火した。

イランのロケットは、1発もイスラエルに着弾しなかった。

ロケット4発は撃墜され、残りはシリア国内に落ちた。

イランの狙いは、イスラエルの諜報設備の攻撃だった。

約2時間後イスラエルは、ダマスカス周辺と、ホムス等の他の町にある、イランとシリアの標的に対して、前代未聞の激しい空爆を開始、標的の中には、空軍基地と、シリア軍の第4師団があった。

多数の死者と、大きなダメージが報告されている。

シリアの地対空防空ミサイル数発がイスラエル領空に入り、イスラエルのパトリオットミサイルによって撃墜された。

ゴラン高原とキリヤット・シュモナに住むイスラエル国民は、防空シェルターを開けておくように命じられている。

イスラエルの公共に対する指導は、「通常通り運営」

学校は開かれており、人々は仕事に行くことが出来ている。

<http://beholdisrael.org>